

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年11月21日（火）

2 確認箇所

移送設備（多核種移送設備建屋）

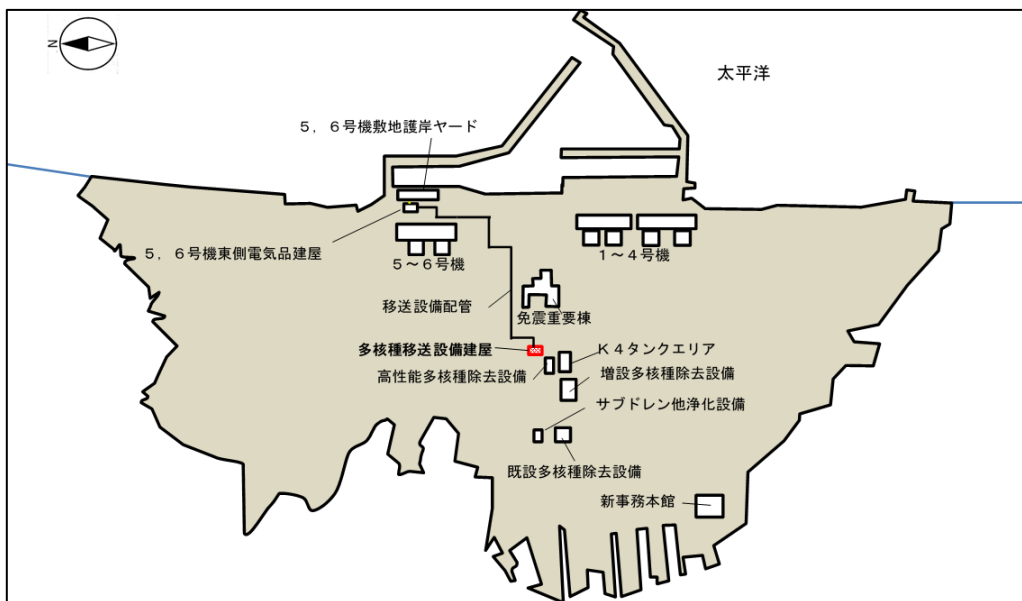
3 確認項目

多核種除去設備等処理水希釈放出の状況（処理水移送ポンプのストレーナ清掃作業）

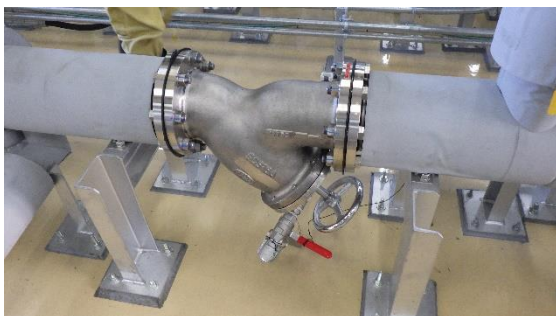
4 確認結果の概要

第3回目の多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の放出が、測定・確認用タンクA群を対象に、11月2日から実施され、11月20日に完了した。第4回目の放出に向けて、サンプルタンク内のALPS処理水の移送に使用された処理水移送ポンプ（A）のストレーナ清掃作業が実施されていたことからその状況を確認した。（図1）（写真1）（前回確認日：[令和5年10月24日](#)）

- ・ストレーナ清掃作業実施にあたり、ストレーナ周辺の弁の「全閉」操作が行われ（写真2）、その後、ストレーナ周辺配管内の水抜きが行われた。（写真3）
- ・ストレーナが取り外され（写真4）、ストレーナ内部のスクリーン（ALPS処理水に含まれる非溶解性物質を除去するもの）やブラシ（スクリーンに付着した非溶解性物質を除去しスクリーンの詰まりを防止するもの）が超音波洗浄機と人手により洗浄されていた。（写真5）
- ・ストレーナ取り付け後（写真6）、配管上部から空気を除去する配管の設置、ストレーナ周辺の弁の「全開」操作の実施及び再度配管内に水張りが行われた。（写真7）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
今回清掃対象のストレーナ（処理水
移送ポンプ（A））



(写真2)
「全閉」操作された弁の一例



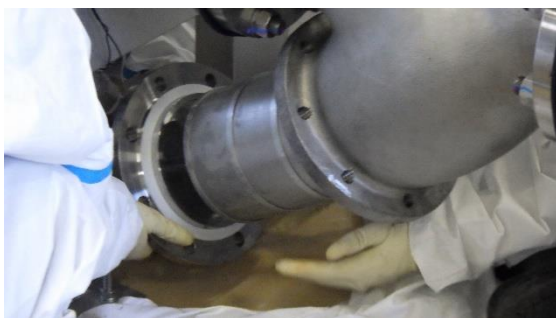
(写真3)
ストレーナ周辺配管内の水抜き
の状況



(写真4)
ストレーナ取り外しの状況



(写真5)
ストレーナ内部のスクリーンの洗
浄の状況



(写真6)
ストレーナ取り付けの状況



(写真 7-1)
処理水移送配管内の空気を除去する
配管



(写真 7-2)
空気と共に排出された水を回収する
ポリタンク

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。